

## 関西学院大学における国連グローバル・コンパクトに関する取組について

### 1. 国連グローバル・コンパクトの10原則に関する取組

#### (1)SDGs 推進本部の活動（原則1～原則10）

本学は国連が掲げた持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するため、2019年4月にSDGs推進本部を設置した。設置にあたっては「関西学院大学SDGs宣言」を採択し、この理念を具現化するための施策の実施について、同推進本部が中心となって教育、研究、経営部門と緊密に連携しつつ進めている。この取組はグローバル・コンパクトの10原則（人権・労働・環境・腐敗防止）とも連動しており、「関西学院SDGs宣言」に基づいた方針策定、現状に関する検証・マッピング等を実施・推進しており、全学的にSDGsを推進する取り組みを実施している。

（サイトリンク）<https://kgc2039.jp/sdgs/>

#### 【関西学院大学SDGs宣言（参考）】

1. 関西学院大学は、そのミッション「思いやりと高潔さをもって社会を変革することにより、スクールモットー“Mastery for Service”を体現する、創造的かつ有能な世界市民を育む」を実践しながら、「世界を変えるための17の目標」である「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向けて、教育、研究、経営に代表される大学の営み全体を通じて貢献する。関西学院大学の学生、教員、職員、同窓は、一人ひとりの役割においてSDGsに貢献することを強く意識する。
2. 関西学院大学は、アジアで初めての国連ボランティア計画（UNV）との協定に基づいた学生の途上国への派遣、日本で初めて国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）と連携した難民学生対象の入試制度の導入や、高大接続から大学院教育までを通貫した「国際機関へのゲートウェイ」構築に取り組む等、国連と連携した教育プログラムについては日本をリードしてきた大学である。これらの教育プログラムの継続・発展により、SDGsの推進をリードする人材育成にいっそう邁進していく。
3. 関西学院大学は、SDGs推進においても「国際性豊かな学術交流の母港 “Global Academic Port”」となることをめざし、国際機関や協定大学、そして地域社会との協働を積極的に展開する。

#### (2)レインボーウィークの開催（原則1，原則2）

2022年度（第10回）関学レインボーウィーク「十人十色～隠レインボー（かくれんぼ）しなくてもいい関学へ～」

期 間：2022年5月16日（月）～5月20日（金）

#### ◆オープニングイベント

日 時：5月16日（月）12時50分～13時20分

場 所：西宮上ヶ原キャンパス 中央芝生（雨天：中央講堂）

お話と演奏：きんきトランス・ミーティング

#### ◆パネル展

期 間：5月9日（月）～5月20日（金）

場 所：西宮上ヶ原キャンパス 大学図書館1階エントランスホール

西宮聖和キャンパス 2号館ラーニングコモンズ「リプラ」

神戸三田キャンパス II号館102号教室前、IV号館401号教室前、VI号館201号教室前、

アカデミックコモンズ1階インフォメーションホール

#### ◆ダイバーシティクイズ

期 間：5月9日（月）～20日（金）@パネル展&クイズサイト

#### ◆関学生10000人に聞く！！ジェンダー意識調査

ポスター式 Yes No アンケート : 5月9日(月) ~ 5月20日(金) @ パネル展 & 学内各所

◆LGBTQ+についてもっと知ろう!

期間・場所 : 5月9日(月) ~ 5月20日(金) @ 各キャンパス

◆LGBTQ+関連図書の展示

期間・場所 : 5月2日(月) ~ 31日(火) @ 西宮上ヶ原・西宮聖和・神戸三田キャンパス大学図書館  
4月末~6月中旬 @ 高等部図書館  
5月9日(月) ~ 20日(金) @ 千里国際キャンパス図書館

◆LGBTQ+関連絵本の展示

期間・場所 : 5月9日(月) ~ 20日(金) @ 関西学院子どもセンター おもちゃとえほんのへや

◆階段ラッピング 期間限定で階段をレインボーにします。

期間・場所 : 5月9日(月) ~ 20日(金) @ 学生会館 & 大学図書館

◆『愛と法』上映会【申込不要・入場無料】

目立ちたがり屋のカズとしっかり者のフミ。家族になった二人の弁護士と、”自分らしさ”のためにたたかう人々の大傑作ドキュメンタリーです。(2017年制作/94分)

日 時 : 5月17日(火) 1回目 13時20分~、2回目 17時00分~

場 所 : 西宮上ヶ原キャンパス 図書館ホール

◆当事者によるイベント

交流会は当事者(かもしれない)方限定です!

パネルディスカッションはどなたでもご参加いただけます。

・交流会 5月18日(水) 20時00分~21時30分 @ Zoom

・パネルディスカッション 5月19日(木) 20時00分~21時30分 @ Zoom

◆『片袖の魚』上映会&監督・主演トークイベント【申込不要・入場無料】

トランスジェンダーの、ささやかながらも確かな一歩を刻む34分ーわたし  
わたしを生きる物語。日本初、当事者のみのオーディションから選ばれたトランス女性が  
主役を演じる注目の話題作です。(2020年制作/34分)

日 時 : 5月19日(木) 上映1回目 13時30分~、トークイベント 14時10分~、  
上映2回目 15時10分~30分~

場 所 : 西宮上ヶ原キャンパス 図書館ホール

出演者 : 東海林毅(監督)・イシヅカユウ(主演)

◆人権問題講演会 YouTuber・かずえちゃんのトークイベント【申込不要】

講師 : かずえちゃん (YouTuber)

演題 : 「ゲイの僕が YouTube に乗せて伝えたい LGBTQ のこと」

日時・場所 : 5月20日(金) 15時10分~16時50分 @ B号館 103号教室

◆10周年記念パネルディスカッション

「関学レインボーウィーク (KGRW) の過去・現在・未来」と題して、KGRW 誕生の経緯を  
紹介するとともに、この10年間の活動を振り返り、今後のあり方について提言します。

日時・開催方法 : 5月20日(金) 18時00分~20時00分 @ Zoom

## 2023年度(第11回) 関学レインボーウィーク『わたし』とは。『わたしたち』とは。』の開催(原則1、原則2)

期 間 : 2023年5月15日(月) ~ 5月19日(金)

プログラム

◆オープニングイベント [協力 : 総部放送局]

5月15日(月) 12時50分~13時20分 @ 西宮上ヶ原キャンパス中央芝生 (雨天 : 中央講堂)

出 演 : 応援団総部吹奏楽部

◆映画ウォッチパーティ企画 [学生企画]

鑑賞映画『ムーンライト(字幕版)』(予定)

5月15日(月) 20時00分~22時00分 @ オンライン

LGBTQ+に関連してひとりで観るにはちょっと勇気がいるような作品や、

歴史的出来事を知ることができるような作品を、みんなでチャットをしながら観る予定です!

◆ランウェイショー [学生企画]

“Time to face yourself”～「あなたの世界」を表現するランウェイ～

5月16日(火) 13時20分～14時20分@西宮上ヶ原キャンパス 関西学院会館2階「光の間」  
性別を問わず自分の内側にある「あなた」をファッションで表現する瞬間を創ります。

◆東海林毅監督 講演&映画上映(人権問題講演会)【入場無料】

演題:「映画『片袖の魚』 一歩踏み出して見えたこと」

講師:東海林 毅 氏(映画監督/映像作家)

5月16日(火) 15時10分～16時50分@西宮上ヶ原キャンパス中央講堂

@オンライン(Zoom ウェビナー)

◆映画『最も危険な年』上映会【学内者限定・入場無料】

5月17日(水) 13時30分～15時00分@西宮上ヶ原キャンパス 図書館ホール

@神戸三田キャンパス II号館101号教室

2016年、ワシントンではトランスジェンダーの人々のトイレ利用を制限する法案が議論されていた。蔓延するトランス嫌悪から、子どもの未来と命を守るために闘う親たちの姿を追ったドキュメンタリー。トランス排除言説による分断が起こっている日本において、今観るべき作品。

◆交流会〔学生企画〕

5月17日(水) 20時00分～22時00分@オンライン

5月19日(金) 19時00分～21時00分@西宮上ヶ原キャンパス

いずれも、LGBTQ+の当事者もしくは当事者かもしれない方限定でおしゃべりを楽しむ交流会です。

◆パネルディスカッション

5月18日(木) @西宮上ヶ原キャンパス 図書館ホール

13時20分～15時00分『マンガを通して語るセクシュアリティとジェンダー規範』

17時00分～18時40分『トランスジェンダー手術や戸籍変更までの道のり』

5月19日(金) @西宮上ヶ原キャンパス 図書館ホール

9時00分～10時30分『同性婚制度と日本・世界の現状』

11時00分～12時40分『ゲイ・バイ学生のリアル』

13時20分～15時00分『今更聞けない!? LGBTQって何???』

17時00分～18時40分『セクシャルマイノリティと教育』

◆LGBTQ+関連図書の展示

西宮上ヶ原・西宮聖和・

神戸三田キャンパス大学図書館 5月1日(月)～5月31日(水)

高等部図書館 5月1日(月)～5月31日(水)

千里国際キャンパス図書館 5月8日(月)～5月19日(金)

◆LGBTQ+関連絵本の展示

『多様性社会を考える(SDGs 絵本)』LGBTQ+の絵本を中心に、多様性をテーマにした企画展示

5月8日(月)～6月8日(木) <予定>

@西宮聖和キャンパス 関西学院子どもセンター おもちゃとえほんのへや

◆パネル展

5月2日(火)～5月19日(金)

@西宮上ヶ原キャンパス 大学図書館1階エントランスホール

@西宮聖和キャンパス 2号館ラーニングコモンズ「リプラ」

@神戸三田キャンパス アカデミックコモンズ1階インフォメーションホール

◆コラボ企画展「LGBTQ+ ～誰にとっても、いきやすい関学にむけて～」

大学図書館で、企画展としてLGBTQ+に関する資料展示を実施。

3月中旬～5月下旬

@西宮上ヶ原キャンパス 大学図書館1階エントランスホール 展示ケース

### (3)人権問題研修会の開催(原則1、原則2)

本学では、1948年に国連で採択された世界人権宣言の精神に基づき、1995年4月に人権教育研究室を設置し、人権教育・研究活動の整備を行ってきました。「人権」の立場からあらゆる差別の問題の解消を目指して、研究誌『関西学院大学 人権研究』や『KG人権ブックレット』の発行、定例研究会の開催および人権教育科目の開講や、毎年春学期と秋学期に開催される人権問題講演会や人権問題についての啓発プログラムの企画を行っています。

直近2年間に開催した人権問題講演会は以下のとおりです。本講演会の開催により、参加した本学教職員および学生の人権意識を高めると共に、共生・多様性への理解を涵養しました。

### 【人権問題講演会】

#### ■2022年度 春季開催

1. 日時：2022年5月20日（金）15時10分～16時50分  
場所：西宮上ヶ原キャンパス B号館203教室  
講師：かずえちゃん（YouTuber）  
題目：「ゲイの僕がYouTubeに乗せて伝えたいLGBTQのこと」
2. 日時：2022年6月24日（金）13時20分～15時00分  
場所：Zoom等によるオンライン開催  
講師：佐藤 聡 氏（障害者インターナショナル日本会議事務局長）  
題目：「障害者権利条約第一回建設的対話に向けて～対日審査を契機にさらなる法制度の拡充を目指す～」

#### ■2022年度 秋季開催

1. 日時：2022年10月18日（火）17時00分～18時40分  
場所：西宮上ヶ原キャンパス B号館302号教室およびオンライン同時配  
講師：中尾 恵子 氏（日本ビルマ救援センター代表）  
題目：「ビルマ（ミャンマー）クーデターを受けてー日本からできる市民の支援活動について」
2. 日時：2022年11月10日（木）13時20分～15時00分  
場所：西宮上ヶ原キャンパス中央講堂およびオンライン同時配  
講師：小原 一真 氏（写真家、ジャーナリスト）  
題目：「原子力災害の最前線で見えなくなる人々ー福島・チェルノブイリ・ビキニ」

#### ■2023年度 春季開催

1. 日時：2023年5月16日（火）15時10分～16時50分  
場所：西宮上ヶ原キャンパス中央講堂およびオンライン同時配  
講師：東海林 毅 氏（映画監督）  
題目：「映画『片袖の魚』一歩踏み出して見えたこと」
2. 日時：2023年6月12日（月）15時10分～16時50分  
場所：オンライン配信  
講師：出口 真紀子 氏（上智大学外国語学部英語学科教授）  
題目：「マジョリティ側の特権を可視化するー差別を自分ごととして捉えるために」

#### ■2023年度 秋季開催

1. 日時：2023年11月24日（金）11時10分～12時50分  
場所：神戸三田キャンパス II号館102教室  
講師：渡部 朋子 氏（特定非営利活動法人 ANT-Hiroshima 理事長）  
題目：「はだしのゲンが伝えたいこと」
2. 日時：2023年11月24日（金）15時10分～16時50分  
場所：西宮上ヶ原キャンパス 中央講堂  
講師：渡部 朋子 氏（特定非営利活動法人 ANT-Hiroshima 理事長）  
題目：「はだしのゲンが伝えたいこと」
3. 日時：2023年12月5日（火）15時10分～16時50分  
場所：西宮上ヶ原キャンパス B号館202号教室  
講師：李 洪起 氏（映画監督）  
題目：「福島3/11の問いかけ」

## 2. 国連グローバル・コンパクトとその原則の推進活動

## (1) 国連グローバル・コンパクト支援関西学院大学センターの活動および授業との連携

本学は2014年度に文部科学省スーパーグローバル大学創成支援事業に採択された「国際性豊かな学術交流の母港『グローバル・アカデミック・ポート』の構築」の一環として、「国連・国際機関へのゲートウェイ」構想を掲げ、2015年10月24日に「国連グローバル・コンパクト支援関西学院大学センター」を設置した。本センターは、国連グローバル・コンパクト及び国連グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンのメンバーとして、ネットワークとの連携を強化し、その活動の展開を主に西日本において支援することを目的としている。

この一環として、2022年度および2023年度の大学院副専攻「国連・外交コース」および学部副専攻「国連・外交プログラム」の開講授業の中で、グローバル・コンパクトの人権・労働・環境・腐敗防止の各トピックについて学ぶ機会を提供した。

さらに2022年度、2023年度には、明石康元国連事務次長を塾長とした全国の高校生対象プログラム「関西学院世界市民明石塾」を開講。2022年度は「教育と私たちの未来～Education and Our Future～」を主題に、SDGsのGoal 4「質の高い教育をみんなに」を中心として、また2023年度は「平等でインクルーシブな未来へ/Equal and inclusive future」をテーマにSDGsのGoal 5「ジェンダー平等を実現しよう」、Goal 10「人や国の不平等をなくそう」を中心に開催した。各年度ともに明石康塾長による基調講演や、現役国連職員、前駐日カナダ大使のマッケンジー クラグストン・関西学院大学教授等による各セッションを通して人権問題や環境・開発問題などについての理解を深めた。



明石康塾長  
基調講演



明石康塾長を囲んで



林陽子弁護士によるセッション



SDGsワークショップ 伊藤容子氏のファシリテイトでアイスブレイキング

## (2) グローバル・コンパクトに関するトピックについての学びの機会提供

### ①アトール・カレ国連事務次長によるシンポジウムを開催

2022年5月19日、「大学院副専攻 国連・外交コース開設5周年記念シンポジウム」（主催：関西学院大学、後援：内閣府）として、アトール・カレ国連事務次長（オペレーション支援担当）による講演会及びパネルディスカッションを、本学西宮上ヶ原キャンパスにて対面とオンラインウェビナーのハイブリッド形式で開催した。シンポジウムのテーマは、“UN Peace Operations: Critical Contributions of Japan”。キャンパスで対面参加の本学学生約150名、オンライン参加約50名（一般参加者含む）の計約200名が受講した。



### ②アフナ・エザコンワ国連開発計画（UNDP）総裁補兼アフリカ局長による特別セミナーを開催

2023年8月24日(木)、大学院副専攻「国連・外交コース」特別セミナーとして、アフナ・エザコンワ国連開発計画（UNDP）総裁補兼アフリカ局長による講演会を、本学西宮上ヶ原キャンパスにて開催した。テーマは、“#NextGen TICAD: African-Owned Development for Sustainable Future”と題し、本学学生、卒業生約30名が受講した。講演の中でエザコンワ氏は、アフリカ大陸の多様性、若年世代の層の厚さなどの特徴ある社会情勢から、統一性のあるプラットフォームの必要性が問われていると共に、常に様々な危機的状況に追われている現状を打破するには、他国からの援助から脱却し、自国の力で自立を目指すときであるとも説明されました。また、エザコンワ氏は「アフリカと日本は共通の問題をもっている。それは若い世代の問題意識の啓発であり、大学教育での取り組みもより一層求められている。皆さんには異文化への尊敬と相互理解を目指し、問題解決に取り組む人材になってくれることを期待する。パートナーシップこそが肝要です。」と話され、学生には、非常に励みになる貴重な機会となった。



### ③ロベルト・ベネス国連児童基金（UNICEF）東京事務所代表による特別セミナーを開催

2023年10月20日、関西学院大学西宮上ヶ原キャンパスで、国連児童基金（UNICEF）東京事務所代表 ロベルト・ベネス氏による特別セミナー「Turning Crisis into Opportunity for Children: Situation of Children globally and UNICEF's work」を開催した。UNICEFの活動、国連機関へのキャリアパスについてなどのご講義に続き、若い世代が、今後国際人を目指してどのように研鑽を積んでいくべきか、非常に明解に示唆していただき、関西学院の”Mastery for Service”の精神は、まさに国際公共分野への貢献理念に通じるものであると学生へ

力強く語り掛けてくださった。学生からの質問も多数寄せられ、講演後には国連機関でのインターンシップ参加経験者の学生たちとの歓談のひとつときもあり、学生にとって学びの多い機会となった。



#### ④国連開発計画（UNDP） キャリアワークショップを開催

2023年12月5日、国連開発計画（UNDP）のハジアリッチ秀子・駐日代表ならびにUNDP本部のJean-Luc Marcelin 人事官が本学西宮上ヶ原キャンパスに来学され、本学学生を中心とした「UNDP キャリアワークショップ」を開催した。

ワークショップ第1部では、Marcelin 人事官より、「UNDP でのキャリアとは」をテーマにUNDPにおける人事戦略をはじめ、JPO（Junior Professional Officer）派遣制度や国連でのキャリア、採用に至るまでの流れ等、ご自身の経験を交えながらUNDP 職員応募にあたっての具体的なポイントに関するお話をいただいた。

第2部ではグループに分かれ、UNDP でのキャリアへの応募に関する実践的な対策を目指し、参加型ワークショップを実施。ハジアリッチ UNDP 駐日代表には、UNDP の活動でのフィールド経験について紹介いただきつつ、学生からの質問に将来のキャリア形成に関する観点を入れながら、お答えいただいた。Marcelin 人事官からは、応募・インタビューに向けた心得など、具体的な対策や準備を含め、人事官としてのご経験をもとに採用側の視点から応募にあたって具体的なアドバイスをいただいた。

ワークショップ終了後には、ハジアリッチ UNDP 駐日代表と Marcelin 人事官に、個別質問・相談する参加者も多く、彼らの今後のキャリア形成に向けて多くのヒントが得られた機会となった。



以上